

発生動向の概況

冬季に流行する感染症の増加が始まりました。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第47週0.2人から第48週0.8人と増加しました。今治地区、松山市、八幡浜地区で増加していますが、他の地区ではほとんど報告がなく地域差がみられます。今治地区の中学校で、今シーズン初めて集団発生（学級閉鎖）の報告がありました。迅速検査の結果、全ての患者でA型陽性が確認されています。これから本格的な流行期を迎えますので、外出後や食事の前の液体せっけんを使用した手洗いを徹底し、症状のある方はマスクを着用するなど咳エチケットに努めてください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第47週8.2人、第48週11.1人と増加しています。県内全域で増加傾向がみられますが、特に東予で多発しています。病原体は、10月以降中予の定点医療機関を受診した患者からノロウイルスが高率に検出されており、今後ノロウイルスによる胃腸炎患者が急増すると思われます。手洗いなど、より一層の感染予防対策を心がけてください。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、第47週1.5人、第48週2.2人と2週続けて増加しました。全国的にも過去10年で最も多い状態が続いており、国立感染症研究所が注意を呼び掛けています。例年、これから春先にかけて報告数が増加しますので、インフルエンザと同様の予防対策を心がけ、発熱後咳が長引くなどの症状があるときは、マスクを着用し早めに医療機関を受診しましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が中予で増加しています。特に、8歳～14歳の年齢層で増加が目立ちます。

水痘は、毎年12月から7月に多く8月から11月に減少しますが、例年と同様の動きで増加しています。宇和島地区を除くすべての地区で増加傾向にあり、特に松山地区では多発しています。

RSウイルス感染症は、八幡浜地区を除く県下各地で散発しています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.8	今治地区、松山市、八幡浜地区で増加。
RSウイルス感染症	→ 0.8	横ばい。八幡浜地区を除く県下各地で散発。
A群溶レン球菌咽頭炎	→ 1.7	中予で増加。8～14歳の年齢層での増加が目立つ。その他の地区では横ばい。
感染性胃腸炎	→ 11.1	県内全域で増加し、特に東予で多発。病原体はノロウイルスが高率に検出される。
水痘	→ 2.0	例年と同様の動きで増加。松山地区で多発。
流行性耳下腺炎	→ 1.8	県内全域で流行が続く。宇和島地区で多発。
マイコプラズマ肺炎	→ 2.2	2週続けて増加。全国でも過去10年で最大となっており、今後の動向に注意。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：今治市のみで見られています。西条市や四国中央市は、ほとんどいません。（東予）

A型が散発的に続いており、徐々に多施設で見られるようになってきました。（中予）

RSウイルス感染症：見られています。（東予）引き続き見られます。（中予）

少しずつ増加傾向です。重症化しませんでした。気管支炎の入院例がありました。（南予）

A群溶菌咽頭炎：横ばい。小学生にもときどき見られています。（東予）少し増えています。（中予）

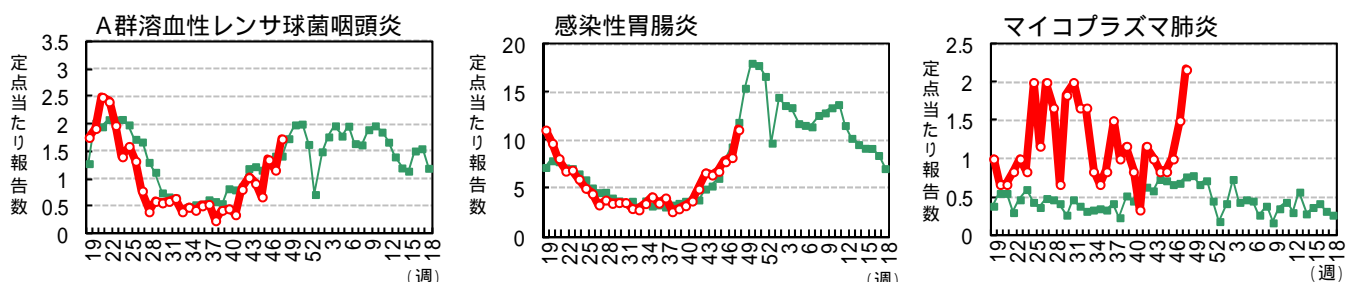
感染性胃腸炎：増加。重症例は少ないです。（東予）引き続き見られますが、まだ多くはありません。（中予）

増加傾向のようです。ロタウイルスらしいものはまだ見られません。（南予）

マイコプラズマ肺炎：流行っています。（東予）引き続き見られます。（中予）

依然流行中で、入院例も減少しません。（南予）

過去30週の動向（→：過去30週の動向、→：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 23 年 12 月 6 日現在

11 月上旬から中旬に採取された気管支炎の患者(1 歳 2 名)検体から RS ウイルスが 2 株分離されています。RS ウイルスは、毎年、初冬から春季にかけて流行し、また、主に 2 歳以下の乳幼児の感染が多く、細気管支炎など下気道炎を起こして重症化することもありますので注意が必要です。11 月上旬から中旬に採取された下気道炎患者検体からエンテロ様ウイルスが 2 株分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、11 月中旬から下旬に採取された検体(20 例)からノロウイルスが 5 例、サルモネラ O9 が 5 例検出されました。また、ノロウイルスとアデノウイルスの重複感染が 1 例ありました。

過去 5 週 検出病原体

(10 月 31 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
44	10/31 ~ 11/6	松山市	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	6
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
45	11/7 ~ 11/13	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
46	11/14 ~ 11/20	松山市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
47	11/21 ~ 11/27	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
				ノロ・アデノ	糞 便	1
48	11/28 ~ 12/4	松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O9	糞 便	5

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2011 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月		2011					合計
	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	コクサッキーA6	11	1					12
	コクサッキーA10		1					1
	コクサッキーA16		1	2	1			4
	コクサッキーB1		1					1
	コクサッキーB3			2				2
	コクサッキーB5		1					1
	エコー 3		1					1
	ライノ		1					1
	インフルA香港				2	1		3
	RS			2		2		3
	ムンプス		1	1	1			3
	ノロ				17	10		27
	サボ	2						2
	アデノ					1		1
	アデノ 1	1						1
	アデノ 2		1	2	1			4
	アデノ 3		2					2
	アデノ 4		1					1
アデノ 5		5					5	
ウイルス計	14	17	9	22	13		75	
細菌	下痢原性大腸菌	8	1	3	2	1		15
	サルモネラ O9					4	1	5
	カンピロバクター	1			1			2
細菌計	9	1	3	3	5	1	22	

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	下気道炎	手足口病	合計
コクサッキーA16				1	1
インフルA香港	3				3
RS			2		1
ムンプス			1		1
ノロ		27			27
アデノ		1			1
アデノ 2			1		1
ウイルス計	3	28	3	1	35
下痢原性大腸菌		3			3
サルモネラ O9		5			5
カンピロバクター		1			1
細菌計		9			9

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 48 週 (2011.11.28 ~ 12.4)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	5			51	8	11	1	1			1	-	-			2			四国中央
	西条	7	2	5	98	10	7	4	4			13		1						西条
	今治	16	7	2	55	7	2		4			9		5			4			今治
	松山市	19	6	2	28	122	18	22	11	9	1	1	11	1	-	-	-	-	-	松山市
	松山	1	2		25	36	27	4		5		1	9				1			松山
	八幡浜	15			4	31	5	9	6	2	1	1	7				2			八幡浜
	宇和島		2		19			1		1			18				4			宇和島
週推移	愛媛県	51	29	4	64	412	75	56	22	26	2	3	68		8			13		愛媛県
	1週前	15	25	6	43	305	40	51	12	22		5	76		3			9		1週前
	2週前	12	28	2	50	289	64	85	35	22		9	46		6			6		2週前
	3週前	1	21	5	25	252	35	80	28	35	1	6	70		15		2	5		3週前
年齢別	0-5ヶ月	1	7		2	1				1								1		0
	6-11ヶ月	1	9		33	5				15								4		1-4
	1	4	8	1	92	12	16			9		1	6		1			4		5-9
	2	3	4		67	17	8	2	1	1	1	2								10-14
	3	2		1	52	12	15	2				1	10							15-19
	4	2	1	2	49	11	8	2					12							20-24
	5	6			7	25	6	1	3				19							25-29
	6	7			7	14	5	2	3		1		7				2			30-34
	7	4			7	9	2	1	5				3				1			35-39
	8	1			9	13	2	3	3				5		1			1		40-44
	9	1			8	11	1	1	2				2							45-49
	10-14	14			10	25							2		2					50-54
	15-19				1	4	1													55-59
	20-29 ⁴⁾				1	16		1												60-64
	30-39	4																		65-69
	40-49														3					70-
	50-59	1																		
	60-69																			
	70-79 ⁵⁾														1					
	80-																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.7			17.0	2.7	3.7	.3	.3			.3	-	-			2.0			四国中央
	西条	1.2	.3	.8	16.3	1.7	1.2	.7	.7			2.2		1.0						西条
	今治	2.0	1.4	.4	11.0	1.4	.4		.8			1.8		5.0			4.0			今治
	松山市	1.1	.5	.2	2.5	11.1	1.6	2.0	1.0	.8	.1	.1	1.0	.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.1	.5		6.3	9.0	6.8	1.0		1.3		.3	2.3				1.0			松山
	八幡浜	2.1			1.0	7.8	1.3	2.3	1.5	.5	.3	.3	1.8				2.0			八幡浜
	宇和島		.5		4.8			.3		.3			4.5				4.0			宇和島
	愛媛県	.8	.8	.1	1.7	11.1	2.0	1.5	.6	.7	.1	.1	1.8		1.0		2.2			愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 47 週 (2011.11.21 ~ 11.27)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)	
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央		6		1	25	3	8		3			5	-	-			4			四国中央
	西条	1	3		4	79	14	14	4	1			13		2						西条
	今治		3	3	2	9	4	3		5			10					2			今治
	松山市	9	8	2	25	101	5	15	3	8		1	13		1	-	-	-	-	-	松山市
	松山	2	1	1	6	42	4			3		3	6								松山
八幡浜 宇和島	3			5	35	4	9	5	1			15									八幡浜 宇和島
		4			14	6	2		1		1	14						3			
週推移	愛媛県	15	25	6	43	305	40	51	12	22		5	76		3			9			愛媛県
	1週前	12	28	2	50	289	64	85	35	22		9	46		6			6			1週前
	2週前	1	21	5	25	252	35	80	28	35	1	6	70		15		2	5			2週前
	3週前	3	19	3	34	238	45	87	35	25	2	16	66		9			5			3週前
年齢別	0-5ヶ月		6			5															0
	6-11ヶ月		8			25				7		1						4			1-4
	1	1	9	1		61	7	18		15		1	5				2			5-9	
	2	1		2	2	44	11	10	3			2	5							10-14	
	3			2		32	6	8	2				15							15-19	
	4	1	1	1	2	30	6	3	2			1	13							20-24	
	5	3	1		8	23	3	8	1				9							25-29	
	6	2			6	12	2	2	1				6					1		30-34	
	7				5	10	2	1	1				10					1		35-39	
	8	3			9	10	1						4					1		40-44	
	9	1			7	11	1		1				3							45-49	
	10-14				4	25	1	1	1				6								50-54
	15-19	1				2									1						55-59
	20-29 ⁴⁾					15															60-64
	30-39	1																			65-69
	40-49														1						70-
50-59	1																				
60-69														1							
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

年齢別(基幹定点疾患)

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		2.0	.3	8.3	1.0	2.7		1.0			1.7	-	-			4.0			四国中央	
	西条	.1	.5	.7	13.2	2.3	2.3	.7	.2			2.2		2.0						西条	
	今治		.6	.6	1.8	.8	.6		1.0			2.0					2.0			今治	
	松山市	.5	.7	.2	2.3	9.2	.5	1.4	.3	.7		.1	1.2		.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.3	.3	.3	1.5	10.5	1.0			.8		.8	1.5								松山
八幡浜 宇和島	.4			1.3	8.8	1.0	2.3	1.3	.3			3.8								八幡浜 宇和島	
		1.0			3.5	1.5	.5		.3		.3	3.5					3.0				
愛媛県	.2	.7	.2	1.2	8.2	1.1	1.4	.3	.6		.1	2.1		.4			1.5			愛媛県	

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2011年 第46、47週 (2011.11.14 ~ 11.27)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3)	クラミジア肺炎	
46週	愛媛県	.2	.8	.1	1.4	7.8	1.7	2.3	.9	.6		.2	1.2		.8			1.0			
	近畿県	香川県	.3	1.0	.1	.6	12.2	.3	2.0	.4	.4	.1	.3	.5		.3			.4		
		徳島県	.6	1.5	.5	1.1	5.8	2.0	1.0	1.3	.5		.7	1.6							
		高知県	.0	.3	.1	.8	2.7	.5	.9	.7	.6	.0	.4	.9		1.7	.1		.4		
	全国	.2	.7	.3	1.7	4.7	1.4	1.0	.3	.6	.0	.1	.7	.3	.5	.0	.0	1.3	.1		
	北海道	.0	1.2	1.2	3.6	2.7	1.8	.9	.2	.4	.0	.1	.3		.4	.1		1.8			
	東北	.4	1.3	.3	1.5	5.2	2.0	1.2	.4	.5	.0	.1	1.3		.5		.0	1.7	.0		
	関東	.1	.5	.2	1.7	5.0	1.4	.8	.2	.6	.0	.1	.4	.0	.6	.0	.1	1.8	.2		
	甲信越北陸	.1	.9	.5	2.2	3.5	2.0	1.1	.3	.5	.0	.1	1.0		.4			1.0	.2		
	東海	.5	.9	.1	1.5	3.7	1.1	1.1	.3	.6	.0	.1	.6		.2		.1	1.4			
近畿	.2	.6	.2	1.3	3.6	1.3	1.1	.2	.5	.0	.1	.4		.3	.0	.0	1.3	.0			
中国四国	.2	.9	.2	1.3	6.9	1.3	1.7	.5	.6	.0	.2	.9		.9	.0		.7	.0			
九州沖縄	.2	.6	.3	2.0	5.5	1.3	.5	.2	.8	.0	.1	.9	2.2	.7	.0	.0	.8	.0			

(11.24集計)

47週	愛媛県	.2	.7	.2	1.2	8.2	1.1	1.4	.3	.6		.1	2.1		.4			1.5			
	近畿県	香川県	.2	1.2	.2	1.0	14.6	.4	1.4	.4	.5	.0	.1	.4		.3			.2		
		徳島県	.4	1.3	.9	1.3	6.5	2.0	.9	.4	.9		.6	1.4					.8		
		高知県	.1	.8	.0	.9	5.1	.6	.6	.5	.4	.0	.3	.7		.3		.1	.6		
	全国	.3	.8	.3	1.7	5.1	1.8	.8	.2	.5	.0	.1	.7	.3	.5	.0	.1	1.3	.0		
	北海道	.0	1.3	1.2	3.4	2.3	2.6	.5	.2	.3	.0	.0	.3		.6		.0	1.3			
	東北	.6	1.3	.2	1.5	6.1	2.6	.9	.2	.6	.0	.0	1.2	.0	.6		.1	1.9			
	関東	.1	.5	.2	1.7	5.8	1.6	.6	.2	.6	.0	.0	.4	.0	.7	.0	.1	1.9	.1		
	甲信越北陸	.2	1.0	.7	1.9	3.8	2.3	1.1	.3	.6	.0	.0	1.1		.6		.0	.9	.2		
	東海	.8	.9	.1	1.4	3.5	1.7	1.0	.2	.6	.0	.1	.6	.0	.2	.0	.1	1.2			
近畿	.2	.7	.2	1.3	4.1	1.4	1.0	.2	.5	.0	.1	.4		.2	.0	.1	1.3	.1			
中国四国	.3	1.0	.2	1.2	7.2	1.4	1.2	.3	.6	.0	.1	.9	.0	.6	.0	.0	.6				
九州沖縄	.3	.6	.3	2.0	5.5	1.8	.4	.1	.6	.0	.1	.9	2.3	.8	.0	.1	.9				

(11.30集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2011年 第46、47週 (2011.11.14~11.27)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																										
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) チクングニア熱	(18) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) 急性脳炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん					
全 国	675		5	85			3	1					1	51	6	3				2	2					22	17	4	1		3	3	33	2	1		27	1		4	7	10						
第46・47週報告数	四国	愛媛県	5																																													
		香川県																																														
		徳島県	11																																													
	ブロック別	北海道	7					1																			1																					
		東北	59			9			1						8						1						3	1																		1		
		関東	268		4	30		1							12	5											8	8	1																			
		甲信越北陸	37			3									2												3																					
		東海	70		1	15									9												1	2	1																	1		
		近畿	90			8											1	1				1	1				3	5	1																			
		中国四国	76			4		1								3						1					3																			1		
九州沖縄	68			16										17		2										1		1																	1			
週推移	全 国	47週	275		2	31		2	1						26	6	1				1	1					13	4	3	1																		
		46週	400		3	54		1							1	25	2					1	1				9	13	1																			
		45週	347		6	42									1	24	4					1					7	8		1	1																	
		44週	350		3	49	1		1						1	13	12										13	11	3	2																		
2011年累積数	四国	愛媛県	260			16		1	2							12					1	6				2	1	7	7	1																		
		香川県	156		1	11									1		1	1									7	4	3	2																		
		徳島県	231			14		1									9					1					2	3	1																			
	ブロック別	北海道	174			3									1	15						1					6	4	1		3																	
		東北	895			122		13	1	11						10						1	1	1	1	18	14	4	6	1	7	8	22	1														
		関東	1672		47	655		2	10	1	1				116	1	1					3	1		43	33	8	8		5	6	31	1															
		甲信越北陸	10260	1	10260	6	132	853	9	13	16	99	2	4	1	2	4	54	39	4	1				36	4	1	230	5	344	68	80	3	36	54	567	24	4	1	323	20							
		東海	1437		1	11	430	1	1	2	3					38	1					4			1	1	103	1	31	16	23		9	25	54	3												
		近畿	3322		2	26	323	1	4	8	10					2	24	12	29			1	7				73	1	75	20	32	3	10	22	167	9	1											
		中国四国	3947		1	25	471	3	1	3	12		4			1	6	21	20			1	8				133	1	150	42	38	1	22	25	289	12												
九州沖縄	2678			13	298	1		5	12		4			1	15	4	70	1							72	6	42	34	18		15	13	74	3														
九州沖縄	3323			22	562	6	1	5	21					1	45	8	35	6								58	10	53	29	21		18	26	117	3	5												

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(11.30集計)